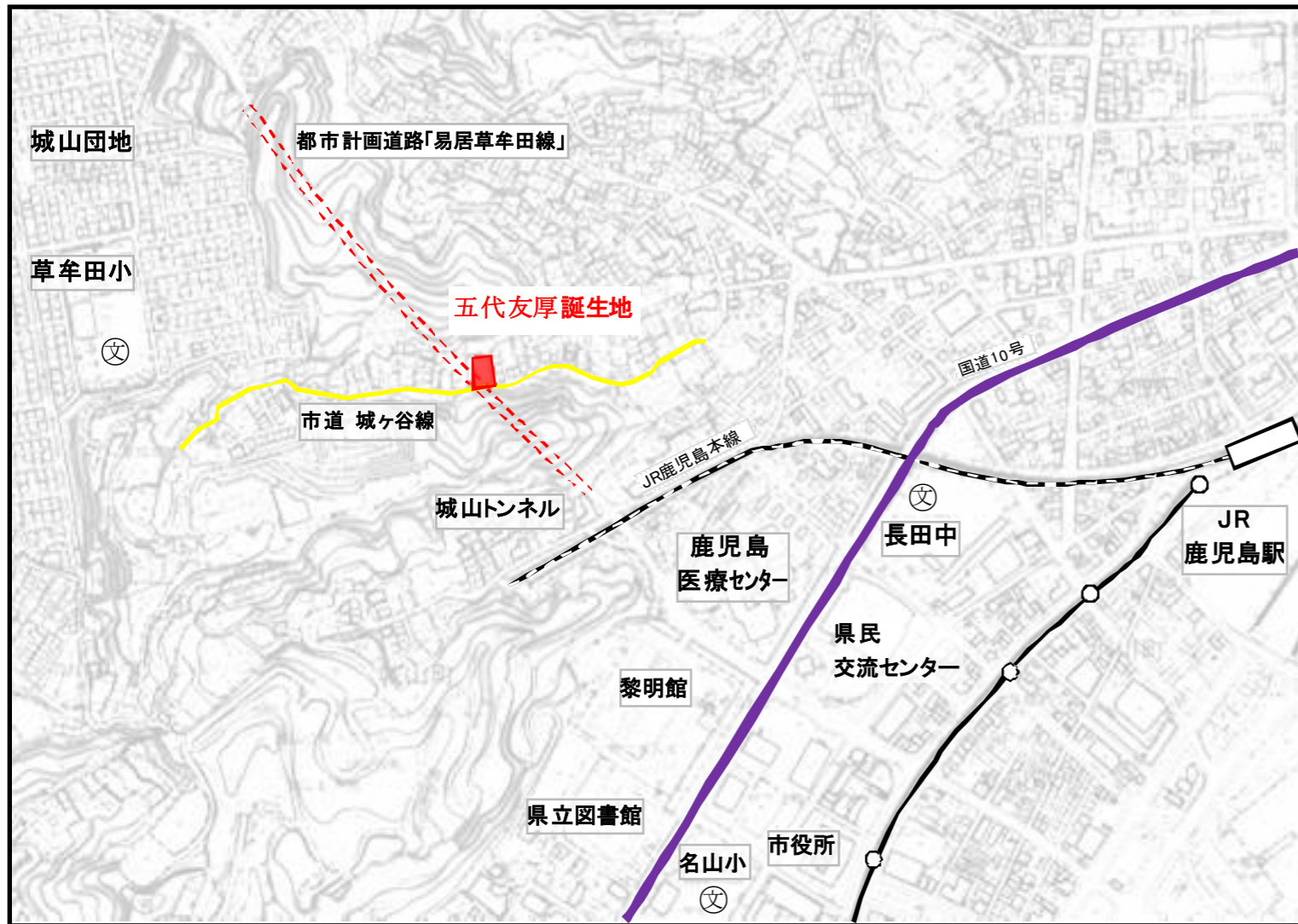


■位置図



国立国会図書館 所蔵

- ◆年譜
- 1835年 薩摩国鹿児島郡城ヶ谷（長田町）で、薩摩藩儒臣・五代直左衛門秀堯の二男として誕生、幼名徳助のちに才助
  - 1846年 藩の聖堂（造士館）に入り文武修業
  - 1848年 世界地図を模写、地球儀を自作する
  - 1854年 藩の郡方書役となる
  - 1857年 長崎へ留学
  - 1863年 薩英戦争で英艦の捕虜となり、横浜で開放されるも脱藩者とみなされ潜居
  - 1865年 留学生を率い渡英、モンブランと貿易商社設立交渉
  - 1868年 大阪府判事となる、大阪造幣寮設置に尽力
  - 1869年 会計官権判事（横浜転勤）の命に大阪官民挙げて留任運動が起こり、官を辞して商都大阪の建設を決意
  - 1870年 友厚を名乗る、官途就任を拒絶
  - 1878年 大阪株式取引所設立、大阪商法会議所を創設し初代会頭となる
  - 1880年 大阪商業講習所（現大阪市立大学）創設
  - 1884年 阪堺鉄道会社・神戸棧橋会社設立
  - 1885年 9月25日 東京築地の別邸で死去、49歳

Birthplace of Godai Tomoatsu

# 五代友厚誕生地



 鹿児島市

平成28年9月

鹿児島市 建設局 道路部 街路整備課

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号 電話099-216-1381

E-mail : gai-gairo@city.kagoshima.lg.jp

## ■ ごあいさつ



鹿児島市長 森 博幸

このたび、「商都大阪を築いた薩摩藩士」五代友厚の誕生地の整備が、無事完成の運びとなりましたことは、誠に嬉しい限りであります。

これまでご理解、ご協力を賜りました地元の方々や関係者の皆様方に心から感謝申し上げます。

この誕生地が、偉人の生まれ育った当時に思いを馳せながら憩える広場として、市民や観光客など多くの皆様方に親しまれますとともに、本市の個性あふれる歴史・文化の魅力を高め、地域の活性化に寄与することを祈念いたします。

## ■ 五代友厚誕生地整備の事業概要

### 1. 事業の背景

五代友厚誕生地は、鹿児島都市計画道路「易居草牟田線」城山トンネルの新設に伴い、「城山トンネル管理用地」として鹿児島県から平成4年2月に取得しました。

この誕生地は、トンネルの管理用地であったことから、これまで一般の方々に開放しておりませんでした。本市では、明治時代の薩摩の偉人である「五代友厚」の偉業を鹿児島の未来を担う子どもたちに伝え、市民や観光客の方々にも広く知っていただくことが、まちの魅力づくりにつながるものとして、整備を進めてまいりました。

### 2. 事業概要

- 事業名 : 五代友厚誕生地整備事業
- 目的 : 市民や観光客が憩える多目的広場として整備
- 施行年度 : 平成28年度
- 所在地 : 鹿児島市長田町31番地ほか
- 広場面積 : 約1,000㎡
- 事業費 : 約3,500万円
- 施設概要 : 石碑移設、観光案内板移設  
休憩所、ベンチ、水飲み場、多目的トイレ、土系舗装、ブロック舗装、照明灯



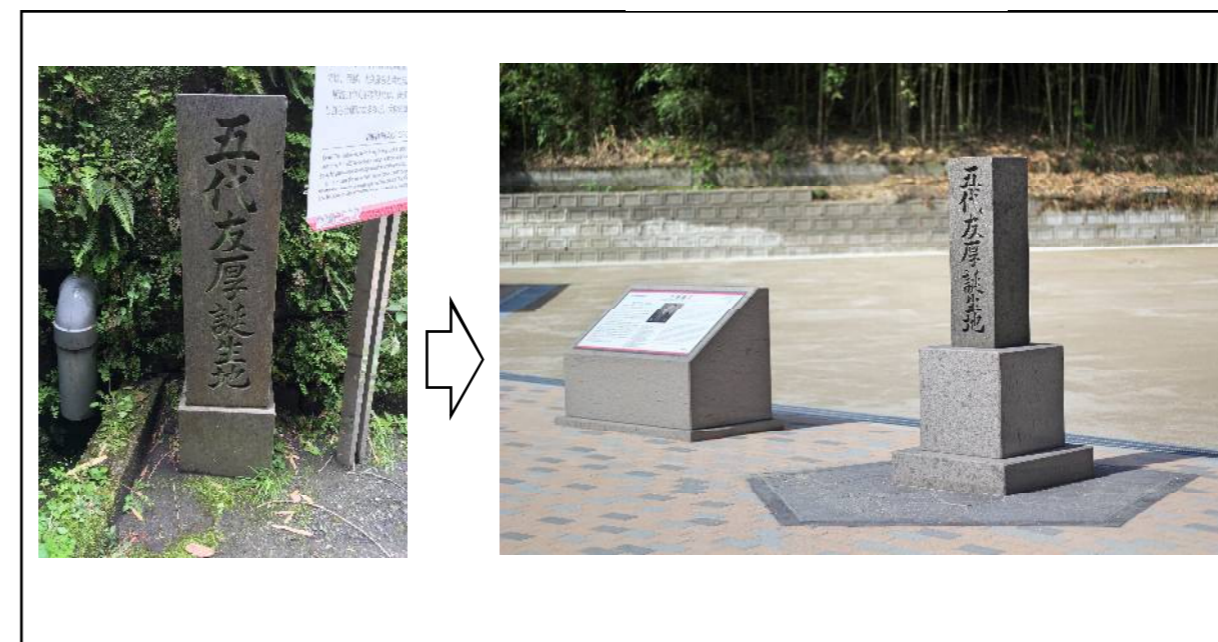
全景



広場入口



観光案内板



### 説明

昭和46年に道路上に設置された誕生地の石碑を広場内に移設しました。

石碑周りの黒褐色の石張りは、「五代」の名字に因んで五角形の形状とし、桜島の溶岩石を使用しました。

また、石碑は新たに花崗石で製作した台座の上に設置し、五代友厚が大坂商工会議所の前身である大坂商法会議所の初代会頭を務めるなど、大坂の商工業の発展に貢献し、「大坂の恩人」と呼ばれていることから、この誕生地からゆかりの深い大坂（大坂商工会議所）の方向に向けて設置しました。

